

平成 28 年 4 - 6 月青森県内の消費生活相談状況

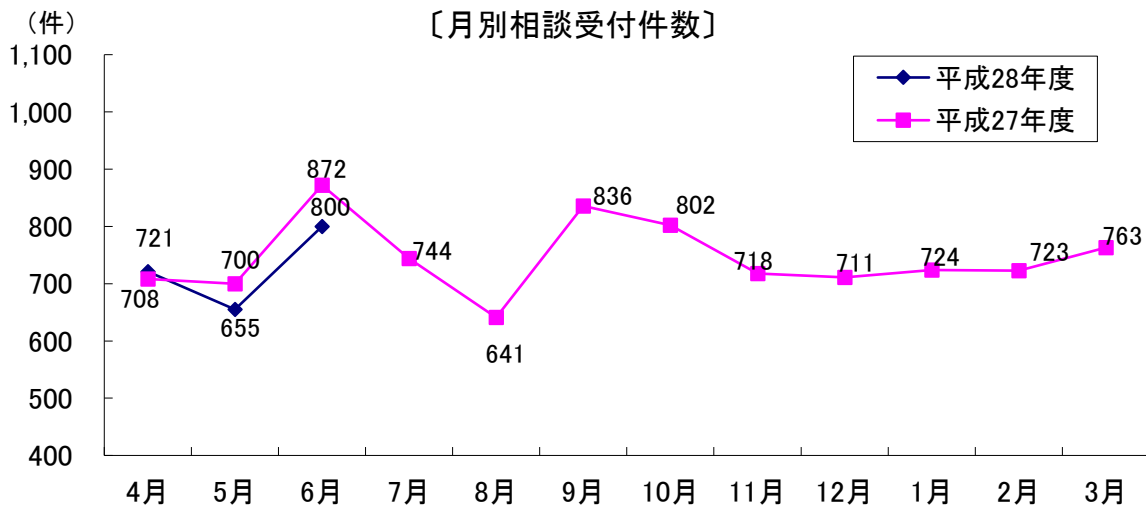
1 平成 28 年 4 - 6 月の状況

(1) 相談受付状況

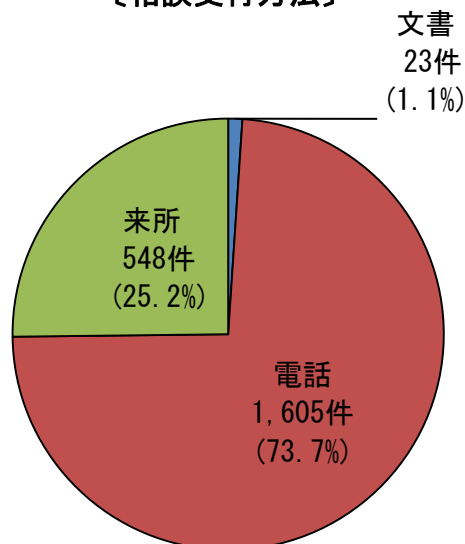
平成 28 年 4 - 6 月に県内の消費生活相談窓口で受け付けた消費生活に関する相談件数は、2,176 件（苦情 1,766 件、問合せ 410 件）であり、前年度と比較して、104 件（▲4.6%）減少しています。

（単位：件）

項目 \ 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
苦 情	1,766	1,972	▲206 (▲10.4%)
問 合 せ	410	308	102 (33.1%)
計	2,176	2,280	▲104 (▲ 4.6%)



〔相談受付方法〕

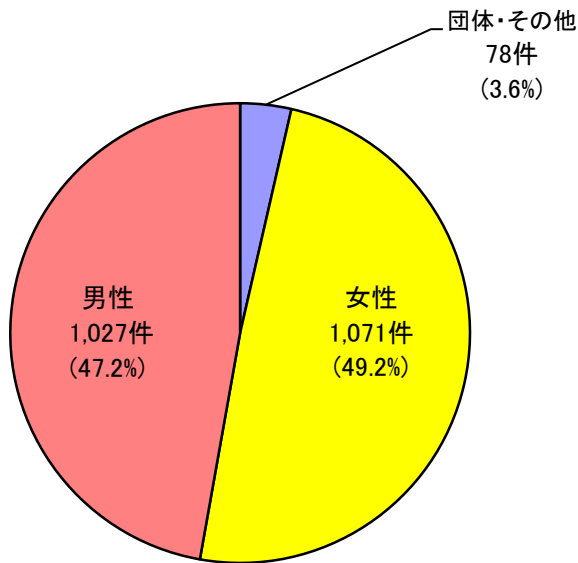


(2) 契約当事者の状況

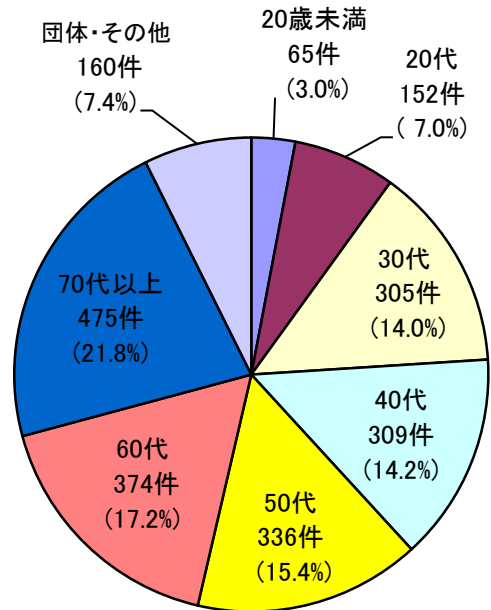
契約当事者を性別で見ると、女性が1,071件で、全体の49.2%を占めています。年代別では、70代以上が475件(21.8%)と最も多く、次いで60代が374件(17.2%)となっています。

また、契約当事者を職業別で見ると、給与生活者が821件(37.7%)と最も多く、次いで無職が669件(30.7%)となっています。

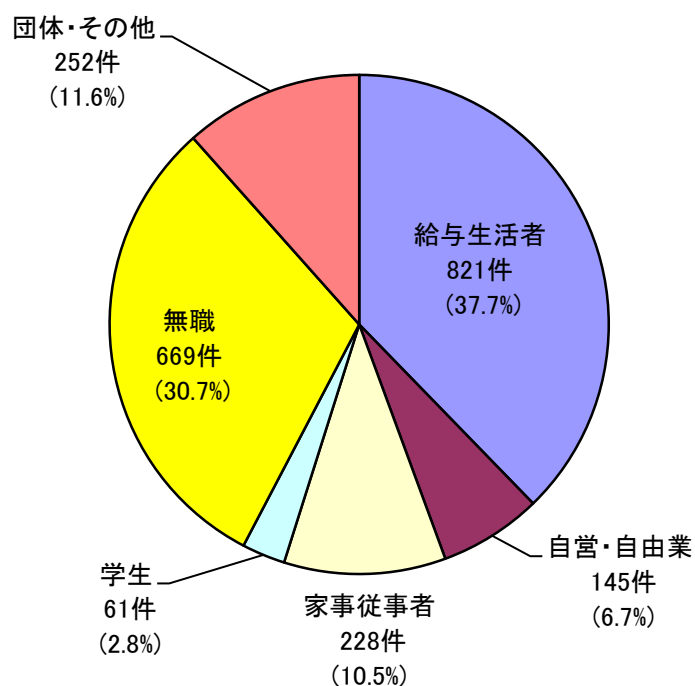
〔契約当事者の性別〕



〔契約当事者の年代〕



〔契約当事者の職業〕



(3) 主な商品・役務別の相談件数・内容

(単位：件)

	商品・役務名	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
1	運輸・通信サービス	647	762	▲115 (▲15.1%)
2	金融・保険サービス	247	273	▲26 (▲ 9.5%)
3	保健・福祉サービス	124	79	45 (57.0%)
4	食 料 品	120	115	5 (4.3%)
5	商 品 一 般	104	118	▲14 (▲11.9%)
	そ の 他	934	933	1 (0.1%)
	計	2,176	2,280	▲104 (▲ 4.6%)

1. 「運輸・通信サービス」 平成 28 年 4－6 月の相談件数は 647 件で、前年同期より 115 件減少しています。相談別にみると、アダルト情報サイト、出会い系サイトなどの放送・コンテンツに関する相談の 419 件（相談件数の 64.8%）が最も多く、次いで光ファイバー、インターネット接続回線などのインターネット通信サービスに関する相談 135 件（同 20.9%）となっています。

2. 「金融・保険サービス」 平成 28 年 4－6 月の相談件数は 247 件で、前年同期より 26 件減少しています。相談別にみると、融資サービスに関する相談の 157 件（相談件数の 63.6%）が最も多く、次いで生命保険に関する相談、預貯金・証券等に関する相談がそれぞれ 22 件（同 8.9%）となっています。

3. 「保健・福祉サービス」 平成 28 年 4－6 月の相談件数は 124 件で、前年同期より 45 件増加しています。相談別にみると、健康保険料の還付があるという名目の還付金詐欺を含む他の保健・福祉に関する相談の 72 件（相談件数の 58.1%）が最も多く、次いで高額医療費の還付があるという名目の還付金詐欺を含む医療に関する相談が 28 件（同 22.6%）となっています。

4. 「食料品」 平成 28 年 4－6 月の相談件数は 120 件で、前年同期より 5 件増加しています。相談別にみると、健康食品に関する相談の 72 件（相談件数の 60.0%）が最も多く、次いで飲料に関する相談の 14 件（同 11.7%）となっています。

5. 「商品一般」 平成 28 年 4－6 月の相談件数は 104 件で、前年同期より 14 件減少しています。商品一般には、商品を特定できない相談や商品が多岐にわたる相談が分類されます。



2 平成 28 年 4 - 6 月の特徴

(1) 特殊詐欺に関する相談受付状況

ア 相談受付件数

平成 28 年 4 - 6 月の相談件数は 459 件で、前年同期と比べると 46 件 (▲9.1%) 減少しました。類型別にみると、振り込み詐欺の 277 件 (相談件数の 60.3%) が最も多く、次いでワンクリック詐欺の 135 件 (同 29.4%) となっています。(単位: 件)

年 度	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
類 型	4 - 6 月	4 - 6 月	
振り込み詐欺	277	184	93 (50.5%)
ワンクリック詐欺	135	227	▲92 (▲40.5%)
異性との交際あっせん名目詐欺	23	25	▲2 (▲ 8.0%)
金融商品取引名目詐欺	22	67	▲45 (▲67.2%)
ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺	2	0	2 (-)
その他の名目詐欺 (宝くじ)	0	2	▲2 (-)
合 計	459	505	▲46 (▲ 9.1%)

イ 既払金額

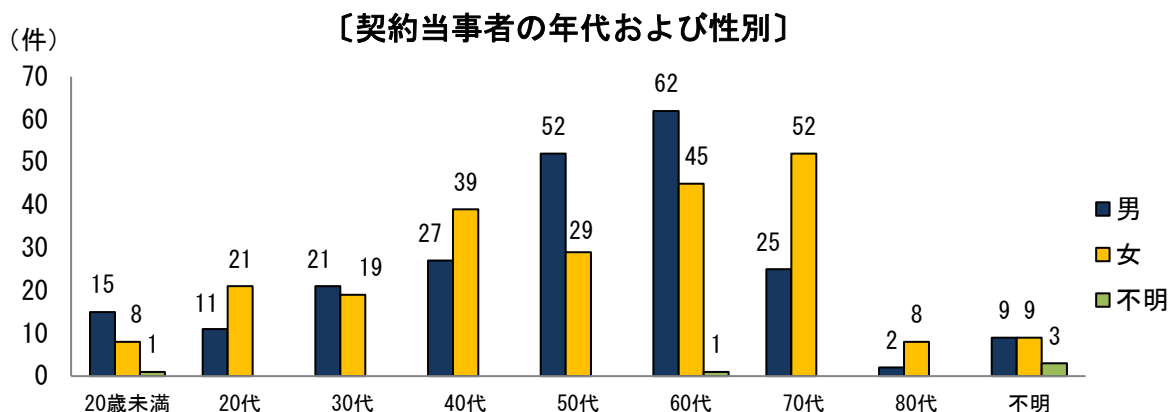
平成 28 年 4 - 6 月における特殊詐欺の既払額等の状況をみると、お金を支払った人の数は同数ですが、既払金の合計額及び一人当たりの平均既払額は前年同期より増加しています。

(単位: 千円)

年 度	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
	4 - 6 月	4 - 6 月	
お金を支払った人の数	34 人	34 人	- (-)
既払金額合計	25,660	24,381	1,279 (5.2%)
平均既払金額 (一人当たり)	755	717	38 (5.3%)
最大既払額	7,000	6,000	1,000 (16.7%)

ウ 契約当事者の年代および性別

契約当事者を年代・性別でみると、60代男性の 62 件が最も多く、次いで 50代男性と 70代女性がそれぞれ 52 件となっています。



エ 振り込め詐欺に関する相談

(ア) 振り込め詐欺全体

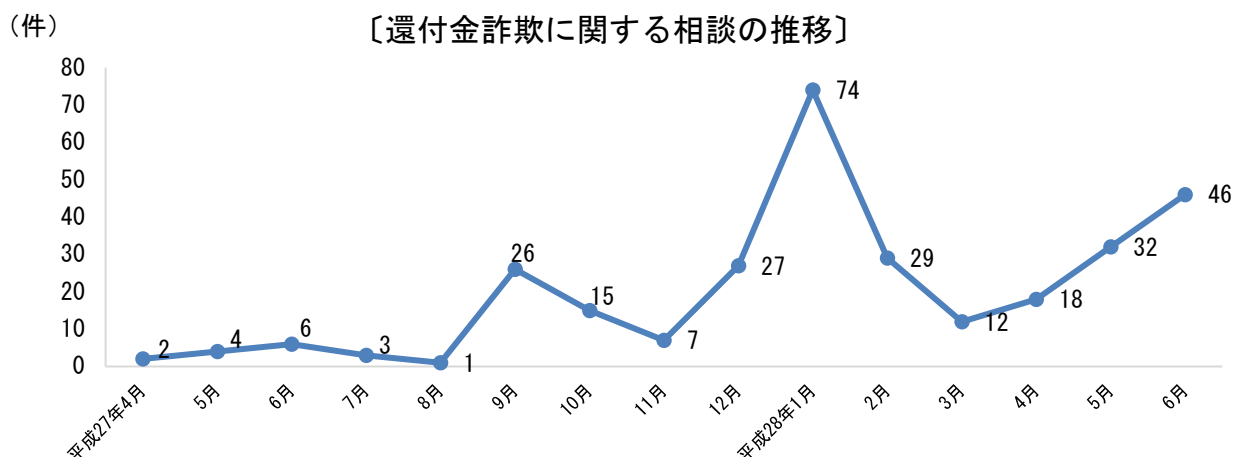
平成 28 年 4 - 6 月における振り込め詐欺の相談件数は 277 件で、前年同期より 93 件増加しています。相談別にみると、架空請求詐欺に関する相談の 177 件（相談件数の 63.9%）が最も多く、次いで還付金詐欺に関する相談の 96 件（相談件数の 34.7%）となっています。

（単位：件）

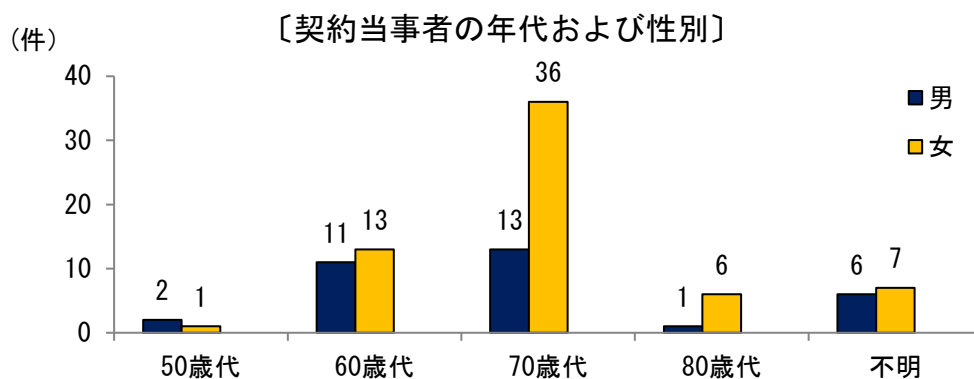
	オレオレ詐欺	架空請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金詐欺	合計
平成 28 年 4 - 6 月	0	177	4	96	277
平成 27 年 4 - 6 月	1	171	0	12	184
増 減	▲1 (-)	6 (3.5%)	4 (-)	84 (700.0%)	93 (50.5%)

(イ) 還付金詐欺

平成 27 年 4 月から平成 28 年 6 月までの還付金詐欺に関する相談の推移をみると、平成 27 年 9 月から増加傾向となり、平成 28 年 1 月をピークとして減少傾向を示しましたが、平成 28 年 4 月から再び増加に転じています。



還付金詐欺に関する契約当事者の年代及び性別をみると、70代の女性が最も多く 36 件（相談全体の 37.5%）、次いで 60 代女性と 70 代男性がそれぞれ 13 件（同 13.5%）となっています。特に 65 歳以上が 78 件（同 81.3%）で、相談の大半を占めているのが特徴です。



(2) 既払金額が増加

ア 相談受付状況

平成28年4～6月における既払金額をみていくと、お金を支払った人の数は319人で、前年同期より40人減少しているものの、既払金額の合計は239,104千円で、前年同期より24,867千円の増加となりました。そのため、一人当たりの平均既払金額が増加しています。

(単位：件)

	平成28年度 4～6月	平成27年度 4～6月	増減
お金を支払った人の数	319人	359人	▲40 (▲11.1%)
既払金額合計	239,104	214,237	24,867 (11.6%)
平均既払金額 (一人当たり)	750	597	153 (25.6%)
最大既払額	26,500	44,000	▲17,500 (▲39.8%)

イ 商品・役務別の主な既払金額

商品・役務別にみると、住宅の新築工事などの工事・建築・加工に関する相談で最も既払金額が多く、119,975千円(既払金額全体の50.2%)となり、お金を支払った件数も10件の増加となっています。前年同期に比べて最も金額が増加したのは、土地・建物・設備の22,921千円(同9.6%)で、前年同期より20,838千円増加しています。

(単位：件、千円)

	商品・役務名	平成28年度		平成27年度		既払金額の増減
		件数	既払金額	件数	既払金額	
1	工事・建築・加工	24	119,975	14	113,900	6,075 (5.3%)
2	金融・保険サービス	18	28,714	25	29,324	▲610 (▲2.1%)
3	土地・建物・設備	7	22,921	6	2,083	20,838 (1,000.4%)
4	車両・乗り物	28	19,253	33	14,699	4,554 (31.0%)
5	他の役務	17	12,998	21	21,805	▲8,807 (▲40.4%)
	その他	225	35,243	260	32,426	2,817 (8.7%)
	計	319	239,104	359	214,237	24,867 (11.6%)

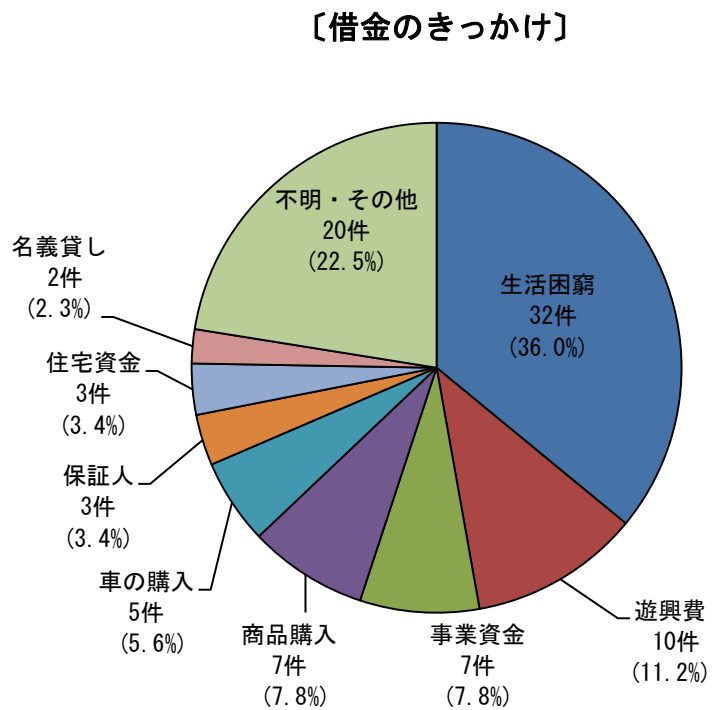
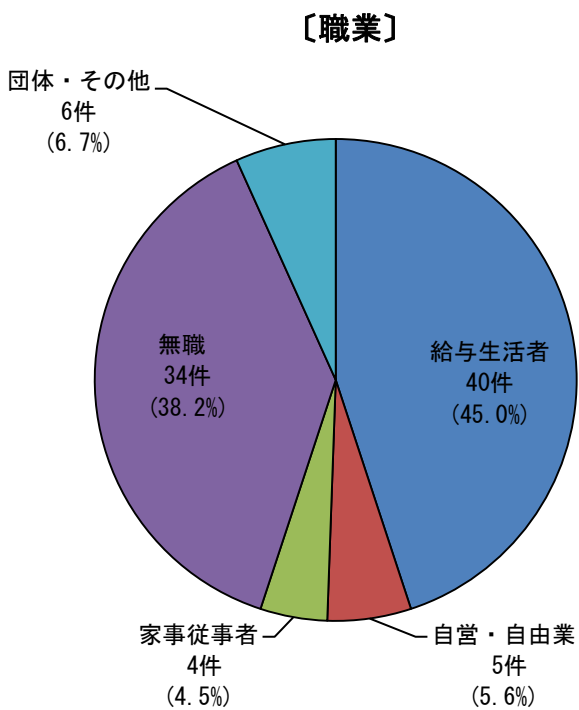
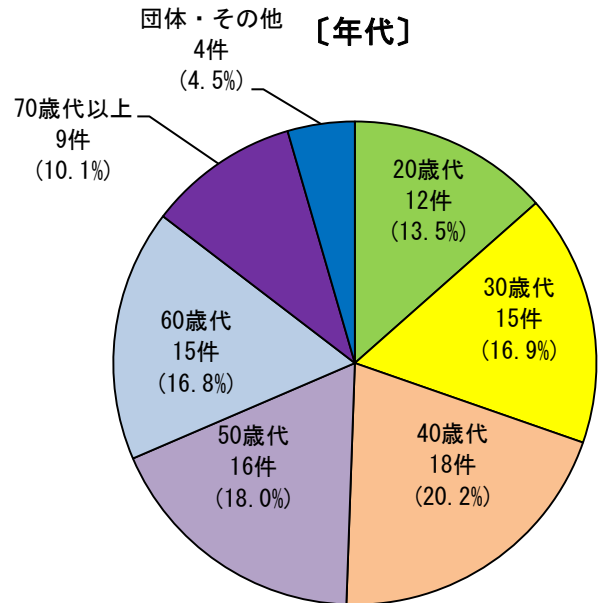
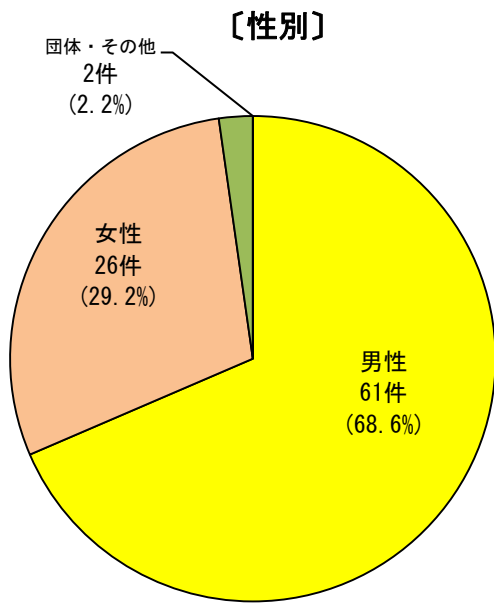
(3) 多重債務に関する相談の受付状況

ア 相談受付状況

平成28年4～6月における多重債務に関する相談件数は89件で、前年同期より1件(▲1.1%)減少しています。

(単位：件)

	平成28年 4～6月	平成27年 4～6月	増減
相談受付件数	89	90	▲1 (▲1.1%)



イ ヤミ金などの相談

平成28年4～6月におけるヤミ金に関する相談件数は17件で、前年同期19件より2件（▲10.5%）減少しています。

（単位：件）

	平成28年 4～6月	平成27年 4～6月	増減
ヤミ金	17	19	▲2（▲10.5%）
融資保証金詐欺	4	0	4（－）
借金整理屋	0	2	▲2（－）
ショッピング枠現金化	0	1	▲1（－）